

記者発表資料

平成28年7月28日

九州地方整備局

九州技術事務所

九州技術事務所 facebook を開設します

九州技術事務所では、社会資本整備や維持管理及び防災に資する新技術の活用、技術開発・調査、防災対応、人材育成に係る業務を担っています。

当ページでは、『新技術』と『防災』に係る情報と、九州技術事務所が取り組むイベントなどの情報を提供して参ります。

『新技術』情報は、新技術情報提供システム（NETIS）に登録された新技術の現場での活用を一層強力に推進するために、発注者、設計者、施工者、開発者に向けて情報を発信して参ります。〔資料1〕

開発者には、登録された有用な技術を開発に至った思い等をアピールして頂くためにコメント欄への書き込みを可能とします。

『防災』情報は、風水害、土砂災害、地震、火山砂防に係る広域的・機動的な復旧活動等を支援するために、排水ポンプ車、分解組立式無人化バックホウ、災害対策支援車などの災害対策機械の出動状況や支援状況など、九州技術事務所の対応状況をリアルタイムで情報提供を発信して参ります。〔資料2〕

また、各種防災訓練などの情報も発信して参ります。

開設日：平成28年8月1日（月）

アカウント名：「mlit_kyugi」

アカウント表示名：国土交通省九州地方整備局九州技術事務所

ユーザーネーム：<https://www.facebook.com/kyugi.mlit.go.jp/>

Facebook 窓口

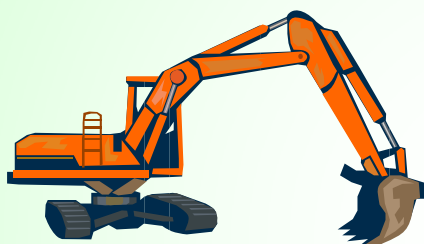
国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
〒830-8570 久留米市高野1丁目3番1号
TEL 0942-32-8245（代表）
副所長 山本 佳久

良質な社会資本整備の推進に向けて

新技術活用システム(NETIS)のねらい

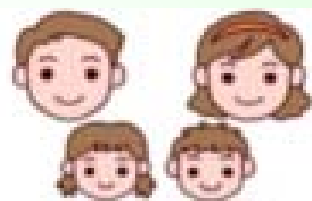
受注者のメリット

- ・公共工事の諸課題解決
- ・品質向上
- ・安全の確保



国民のメリット

- ・豊かな国民生活の実現と安全の確保
- ・環境の保全と良好な環境の創出



開発者のメリット

- ・技術のスパイラルアップ
- ・新たな技術開発

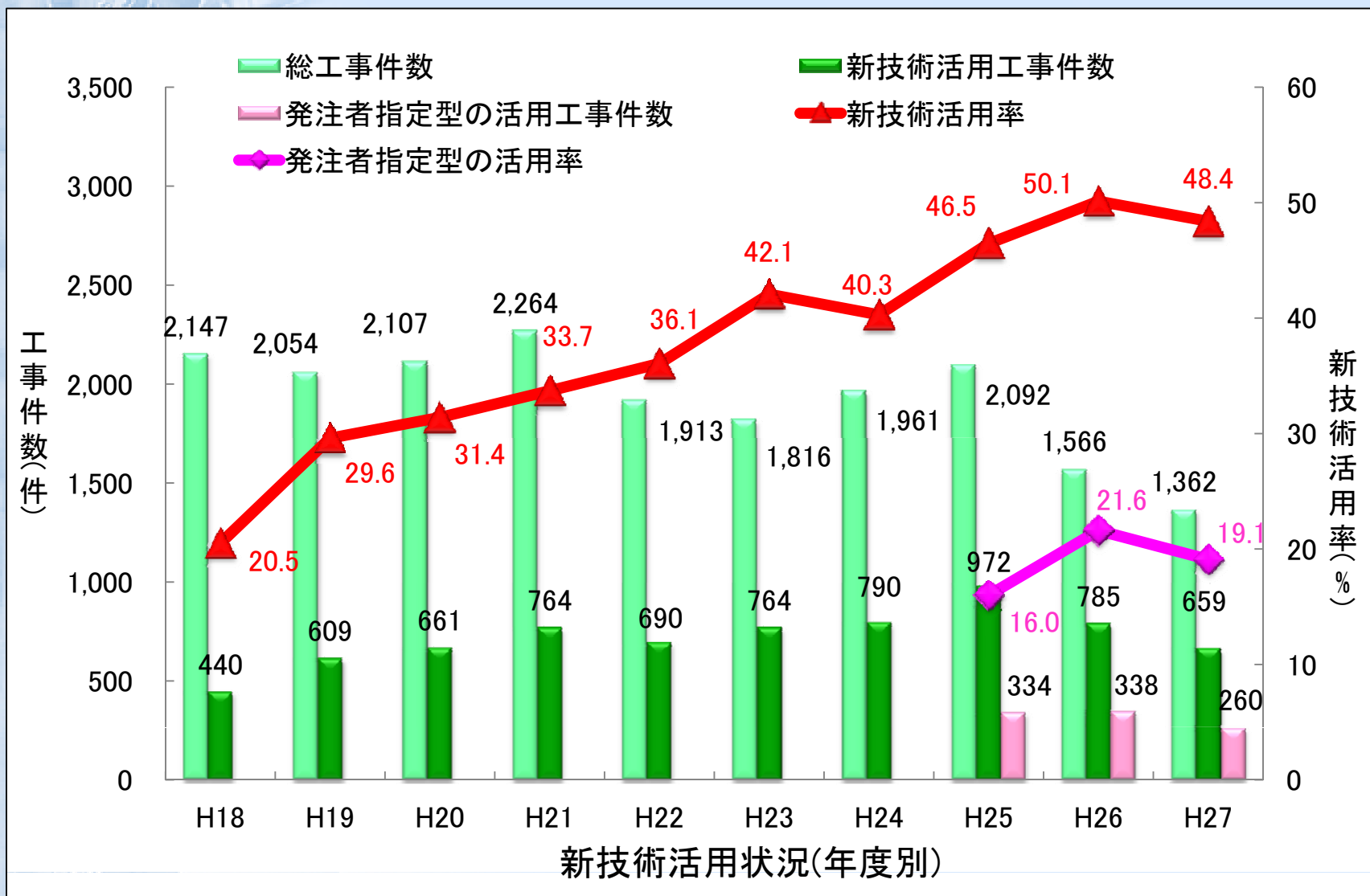


発注者のメリット

- ・公共工事の諸問題解決
- ・コスト縮減
- ・品質の確保
- ・環境の保全

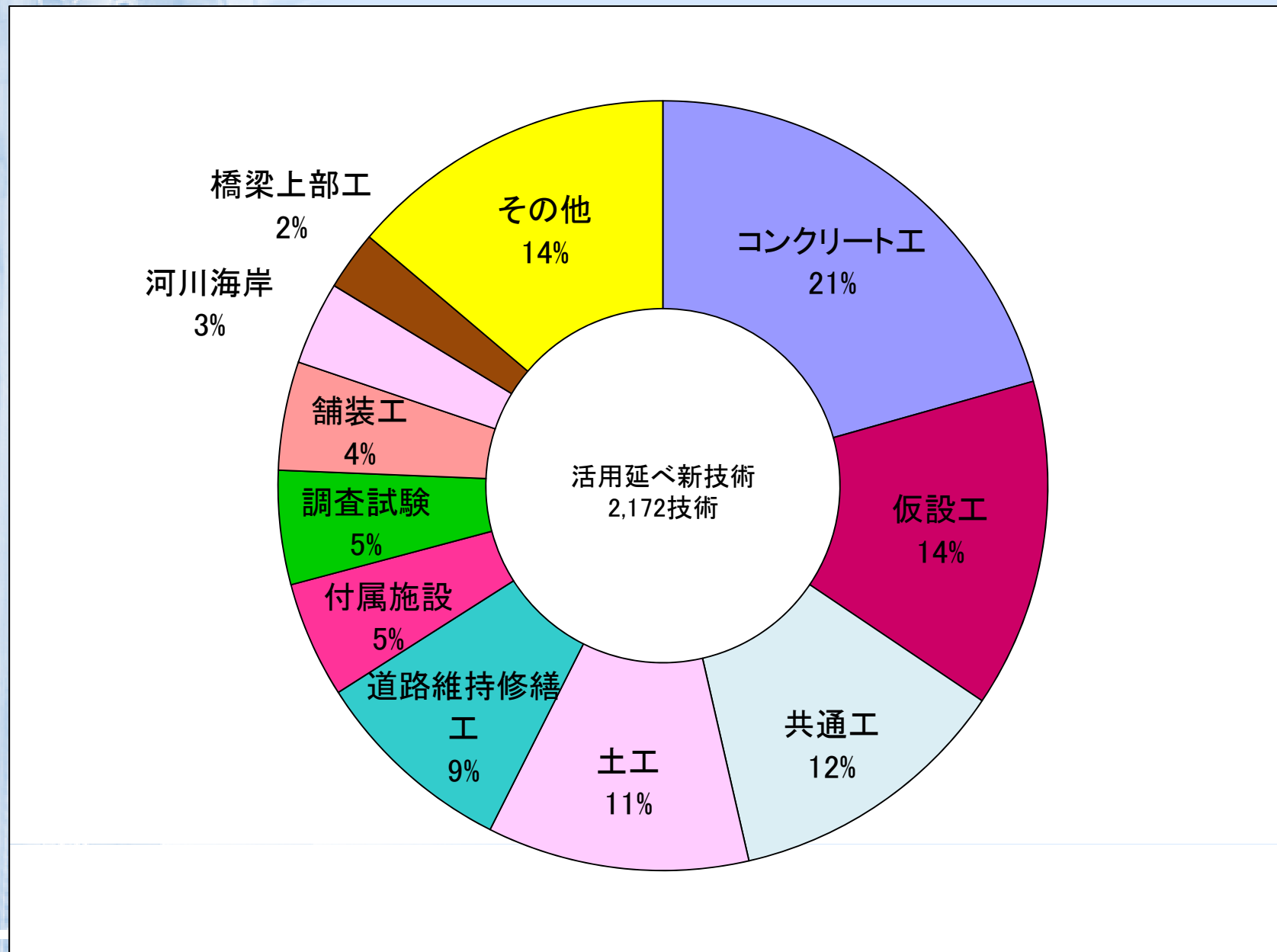


◆九州における新技術活用状況の推移◆



平成28年4月集計

◆ H 2 7 年度新技術活用状況について（活用件数の多い工種 [TOP10] ） ◆



■遠隔操縦式バックホウによる土砂撤去 「平成28年熊本地震」対応



■主要な災害対策用機械

<p>対策本部車</p> 	<p>照明車</p> 	<p>待機支援車</p> 
<p>排水ポンプ車</p> 	<p>衛星通信車</p> 	<p>情報収集車</p> 
<p>橋梁点検車</p> 	<p>簡易遠隔操縦装置 (ロボQ)</p> 	